

## CHIT CHAT RADIO 子育て CHAT ROOM

2021年9月21日 15時15分～15時39分



ゴジラが吠えるーお父さんの想い〜理想と本音〜

今日も鈴木先生お迎えしました。こんにちは。

(す) こんにちは。よろしくお願いたします。

そして今日はスタジオに鈴木先生に加えてこの方にもお越しいただいております。

(ゴ) 子ども島のゴジラ君です。よろしくお願いたします。

はい、よろしくお願いたします。七月以来の久しぶりのご登場になりますが、子ども島のゴジラ君はこのコーナーで相当なインパクトを残してくださいました。では、亀谷さんから子ども島のゴジラ君、これは世をしのぶ仮の姿と言つことなので、どついつう方なのかご紹介をよろしくお願いたします。

分かりました。曰下降先生のプロフィールを紹介させていただきます。先生は、香川大学医学部小児科の教授でいらつしゃいます。赤ちゃんの集中治療を専門にされていまして、小さく生まれた赤ちゃんや医療的に問題のある赤ちゃんの発育を外来で見守つていらつしゃいます。それだけにいろいろな想いも持つてらつしゃるごいりだござす。

はい、ゴジラ君、よろしくお願いたします。

(ゴ) よろしくお願いたします。

今回もインパクトある発言を期待しております。前回、ゴジラ君は子ども立場になつて、保護者もつと子どもに目を向けてほしいと言つことを伝えて来てくださったんですが、今回も思うところがあつてお越しいただいたと伺つております。

(す) はい、お父さんについてなんですが、まず母性と父性について考えてみますと、母性というのは、お母さんは赤ちゃんがお腹にいる時から知つていますので、生まれた瞬間に「私はお母さん」と思つたんですね。お父さんからするともうびつくりするよついな事件ですよ。いきなり赤ちゃんという、得体の知れないものがやつてくるわけですから。前から疑問でしたが、本当に父性というものが生物学的に存在するのかなつて。ペンギンはお父さんが子どもをあつたためたり、ある種の鳥はお父さんが育てている。果たして人間に父性が本当にあるのかなどゴジラ的に思つわけです。





仕事はそんなに偉いんか。人より優れてるんか」って言われて、すごいへこんだことがありますけどね。

どの夫婦にもちよつとした言葉の行き違いとか、それぞれがどんな仕事をしてるかまで理解できない部分があったりするかもしれないから。難しいですね。

(1)子どもが生まれて、二人でその子をどうやって、支えていくかっていうことを真剣に話すのはなかなか難しいですよね。だから、父さんからすると、母さんを手伝いたんだけども、どうしたらいいかわからないっていうことじゃないかな。

でも女性からするとね、私も何年前に出産しましたけれども、手伝ってくれるのが当たり前だと思うので、何もやってくれないとイラッとしてしまい、クライシスですよ。出産後に夫婦間で起こったことってというのは、多分子どもが成人してもずっと頭の隅に残るんだろうなって思います。

(2)本当にそう、お母さんが出産した前後のことってというのは、もう一生忘れないんですね。だから世の中の男性に言いたいのは、そこだけはーそこだけはーしっかりフォローしましょう。

田下さんはね、お仕事が忙しい。

(3)これはもう大失敗です。僕の失敗談として言いますが、強弱をつけるとしたら、お母さんが出産した時に「強」をつけなさいよと。そしたら、その後はかなりうまくいくんじゃないかっていうのが、僕の反省的な回顧ですね。

鈴木さんもそれは感じられますか？

(4)そうですね、前回の話になりますけど、お母さんが里帰りしてしまって、最初からお父さんとお母さんが離れて子どもを産むところから始まるって、お父さんがあまり関われないですよね。だから、スキればお父さんが産休や育休を一週間でも二週間でもとって、一緒に過ごすことが大事だと思えます。それと一緒に子育てをすることで、お父さんがお母さん化するってのではないと思いますね。私の子どもは上が二十六歳になりますが、一緒に子どもの世話はしてくれたいと思えないですね。仕事が忙しくて帰りが夜中でしたから。でも、子どもがトラブルを起こした時に、お父さんが出てきてくれたのは助かりました。そういうところが大事なな。

(二)大変だよ。うちも今二十歳台後半だけど、急にね、インターネットの広告なんか勉強するって言うって何十万もカードで払ってね。まあ、トラブルになって、本人も司法書士に電話したりして、もう大騒ぎですよ。それでいくら借金してるんかって聞いても分からなくて。これは家の事情をしゃべってしまいますけど、お父さんとして「借金はこれで払いなさい、金輪際しないように」と言ってお金を渡したわけです。

父としての役目を果たしたわけですね。

(三)と思うたら、今度は他の安易な金儲け話に手を出して、もうええ加減にせえやと。毎日、うちの家は爆弾が飛来してるんですよ。もう大変なの。お父さんとしては、彼の将来を考えて、「安易にお金儲けはできません。だから誠実にちゃんと働いてください」と懇々と言うんだけど、うまく伝わらないから怒っちゃうんだよね。でも、それはミスだと思つたの。彼になぜそんなに焦ってるか、なぜそういうことに手を出すのか、聞いてやらなさいといけなかった。でも怒っちゃうんだよね。それは反省しています。

親の年代の昭和のエッセンスが少し残ってるんですよ。何してるんだって言うてしまう気持ちには分かりますでもないですね。

(四)「こんなことをするなら、もう出て行け」と言うっちゃうの、寺内貫太郎の一家みたいな。でもね、そのうやうやして子どもとの信頼関係ができていくって言うのかな。俺はお前のことを信用したいし、お前のことを本当に真剣に思っているんだって、思っているのに、なかなか言えないんですよ、親父は。

「お前も言えないよ、お前も。」

(五)親父は言えない、恥ずかしい。

断言してますよね。(笑)

でも、今回お母さんは父親としてやめるべきことをやめたわけ。話はちやうど戻りますけど、その第一歩としてすごく重要なのが、遺産の仕分けですね。もしできなかったら、どんな形でこの気持ちを奥様や家族に伝えるべきかって。

(六)お母さんに寄り添う方法としていろいろあると思うんですよ。何もその仕分けを、直接いえる必要はないし、後で声をかけてあげる、もしくは送り迎えしてあげるだけでも違います。

もしくは手紙を書いてあげるとか。あなたのごとく、子どものことを思っている方、そういうのを素直に言う練習をしてもいいかもしれませんね。

今、出産されている方をご覧になることも多いと思いますけど、手紙や声かけなど、今の世代ははつきり伝えたりしますが、そういう場面って見たりしますか？

(1)以前よりお父さんが付き添いでね、出産されるっていうことも時代の流れとしてありますよね。それと生物学的にお母さんというのは、出産後にほとんど不安になるんです。面白いことに、脳が安定するホルモンが出産を機に落ちちゃってます。なぜそれが起こるかと言うと、人間はいろんな手を借りないと子育てできない種だから。例えばチンパンジーは自分の子どもを身体に接触させて子育てするから五年間妊娠しないんですよ。人間は一度出産しても一年以内に出産することができると言う事は、人間はやっぱり集団、社会で子育てをするからなんです。だからお母さんがすごい不安感があるわけ。それをみんなでフォローしてあげるのが大事だと思います。今、この社会で核家族が進んで、お母さんだけで子育てをして、お父さんは会社に行っちゃう。このような育児は、本当は生物学的には難しいんですよ。それをね、いろんな方法でフォローしてあげるの大事だと思うし、そのためにお父さんがフォローするっていうのは大事なと思いますね。

昭和の時代でしたら家におじいちゃんおばあちゃんがいって、近所付き合いも今よりずっとあって、その中で子育てすることが自然でした。これが急速に失われていって人間の変化以上に時代背景の変化が激しすぎたというところはあるでしょうね。

(2)だから人間が今の社会生活に適應できてないの。人間が子育てをするっていうのは何十万年ずっと続けている行為ですよ。子孫を残すためにね。でもその環境があまりにも急激に変化し過ぎていきます。この二十年くらいで。SNSを使ったり、その結果、情報に翻弄されて不安感がすごく増して、後で困っちゃうことが起ることもあるんですね。それと同時に、そういうこともあります。むしろ言うことを、周りの方がわかってアプローチしてあげるの大事かな。でも、その中でお父さんも救い込んだよ。そこもお互い支える仕組みっていうのを社会で考える必要があるんじゃないかなって思ってますね。

お父さんの救いなのはこのあたりにですか？

(1)お母さんが子どもの方ばかり見ぬから。お父さんを救いくなっちゃった。

家の話をすると、今まで一番だった夫が、急に十位に下がったんです。

(1)そこはもうお互い考える必要があるんだと思う。

難しいですね。ずっと旦那さんが一番、子どもが二番目になれば、うまくいくんだろうと思いますが。

(2)旦那さんの立場からすると、もっと構ってほしい。でも本当はね、お父さんも何とか貢献したいんだよ。でもどうアプローチしたらいいか分からないんだよ。

(3)だからやっぱり困った時ですよ。例えば子どもが病気になると、怪我をする、いじめにあう、不登校になるとか、すごく困ったときに相談をすることで、お父さんの存在を確かめるようなところがありますね。でも、お父さんもどうしていいかわからなくて頼りにならない、ますます遠ざかってしまいますよね。

(4)具体的なメッセージが残せないかもしれないけれど、女性の人って話を聞いてほしいですよ。でも男は仕事場では、筋道を作っていくとしますよね。だから聞くと、そうじゃない、くたがらうって言うちゃうのね。そこが問題。

(5)すぐ解決したくなって、答えを言いたくなってしまふ。

(6)そうじゃないんだって何回も言われるんだけど、言うちゃうとくたがらうとをやっぱりもう生物学的にわかっていないとだめですね。

そうですね。旦那先生には今日もほんとに熱い話をしていただきました。ありがとうございます。そして鈴木先生何かお知らせはありますか？

(7)はい、毎月行っている「オンライン子育てセミナー兼交流会」っていうのがあるんですが、そのお知らせをさせていただきます。第三土曜夕方四時からズームで行います。偶数月のテーマは「思春期について考える」ということで、セミナーを十分準備している、その後には皆で電話合いです。他には十月から毎週土曜日高松市のごども園でトリプル前向き子育てプログラムを行います。詳しくは「おやサポかわ」のホームページをご覧ください。

鈴木先生、旦那先生、今日はありがとうございます。

ありがとうございます。